



JTSU議員懇談会

「桶川飛行学校平和祈念館と丸木美術館」研修開催



9月13日 桶川飛行学校平和祈念館



桶川飛行学校平和祈念館

臼田さんからみた、「特攻教官として」「特攻隊員として」の父親の姿を語っていただきました



丸木美術館

「原爆の被害が忘れ去られることを危惧し、原爆を人々に伝えることを感るようになった」と、夫妻の思いを学芸員から説明をいただきました

9月13日、JTSU議員懇談会「桶川飛行学校平和祈念館と丸木美術館」研修を開催しました。NPO法人「旧陸軍桶川飛行学校を語りつくる会」の臼田会長から、「父親が特攻隊員の教官でありながら、特攻として出撃した様子」などを語っていただきました。また、丸木美術館では、学芸員の方から説明をいただき、丸木夫妻の希望で“ガラスケースに入っていない原爆の図”を間近で見ることが出来ました。

参加した議員からは「地元で平和を考える催しを行っている」「柿の木プロジェクトを開催し、苗木を育てることを通じて子どもたちに平和を考えてもらっている」など、各自治体で行っている平和活動について意見交換を行いました。

研修は、昨年開催された桶川・北本名人達人サミットで友好関係を築いてきた佐藤洋桶川市議会議員のご尽力により実現しました。今後も、日々の取り組みから地域活動につなげていくことを確認できた、有意義な研修となりました。